

# めぐりと紫波

紫波町が環境省の脱炭素先行地域に選定されました。

## ◇◇◇みくまるっと脱炭素化モデル事業◇◇◇



脱炭素先行地域

### 「脱炭素先行地域」とは？

2050年カーボンニュートラルの達成に向けて、2030年までに、脱炭素先行地域内の家庭部門(住宅)と業務その他部門(事務所やオフィスなど)の電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロとする地域です。



2023.6.7  
環境大臣から  
認定証授与

環境大臣  
西村 明宏

環境副大臣  
山田 美樹

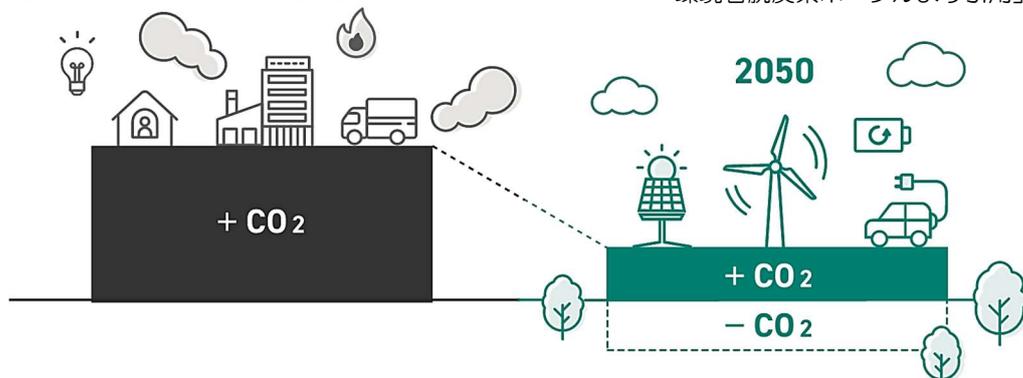
### カーボンニュートラルとは？

温室効果ガス(CO2など)の“排出量と吸収量を均衡させる”ことを意味します。

世界的に見ると、ここ100年程度の生活環境・産業構造の劇的な変化に伴い、CO2排出量が約7倍に膨れ上がっています。その結果、国際的機関の調査では、このまま何もしなければ、2100年には今よりも気温が2.6℃~4.8℃上昇するとされています。この気温上昇は、海面上昇や洪水の増加、生態系の破壊など、非常に広い範囲に影響を及ぼします。そのため、カーボンニュートラルの考え方が非常に重要となっています。

ただ、私たちの生活は、これまで培ってきた文明の力なくしては成り立たないことも事実です。省エネ化できる部分は省エネし、エネルギーはなるべく再生可能エネルギー(太陽光発電など)により生産し、生活に必要なエネルギー消費により発生するCO2については植物を介した炭素循環などにより均衡させる必要があります。

「環境省脱炭素ポータルより引用」



### 脱炭素先行地域の範囲

先行地域の範囲は、水分地区(小屋敷、南伝法寺、上松本、下松本、升沢、宮手、吉水)、新山地区(志和地区第8行政区)です。このエリアにおいて、再生可能エネルギーの導入やバイオマス資源の利活用を推進していきます。

みくまるっと脱炭素化モデル事業についての詳細はこちらからご覧いただけます



紫波町内でエコな取り組みをしているエコ・ショップしわ認定店をシリーズで紹介しています。

今号では5月に認定店となった「ビューガーデン」をご紹介します。



当店は  
環境を守る  
エコ・ショップです！

## ◆◆ View Garden (ビューガーデン) ◆◆



東根山の麓のなだらかな斜面に庭づくりのトータルショップ・ビューガーデンがあります。14,000坪の敷地には花苗や雑貨のお店やカフェテリアがあります。季節の花が楽しめるお庭や、しばふパークではイベントも開催されます。

取材にお邪魔した6月3、4日はポラノまつりが開催されていて、多くの人で賑わっていました。



ポラノまつり

### ここがエコポイント!!



ビューガーデン職員  
中村由梨さんからお聞きしました

中村さんはポラノまつりで生ごみから堆肥を作る「段ボールコンポスト」の作り方ワークショップを開催しました。生ごみを堆肥として活用することが燃やせるごみを減らすことにつながり、循環型社会に向けたアクションとなることを教えてくださいました。



6月3日 ポラノまつりでの段ボールコンポストワークショップの様子

開園時間：10:00～17:00  
定休日：毎週水曜日  
(期間 4月1日～10月下旬頃)  
場所：紫波町小屋敷新家 1-11  
TEL：019-673-7882

## 家族の健康のため 適正な室温で“クールな”夏の暮らし方

省エネ・節電豆知識

家庭や個人でできる「クールビズ」をご提案します。

一つの部屋に集まって一家団らん  
エアコン稼働も一台に



グリーンカーテンで  
お部屋を涼しい木陰に



こまめなフィルター清掃で  
エアコンの効き目アップ

冷房使用時はせっかく冷やした空気を逃がさないようにドアや窓をしっかりと閉める  
冷房に加えて扇風機を効果的に活用する(室内の冷たい空気を循環させることができ、冷房効率を上げることができます)  
こまめな室温確認で適度な冷房使用を心がける

